

ひゅーまん ネットわーく

地域生活

2022年 7月 発行 / 第90号

社会福祉法人 北摂杉の子会

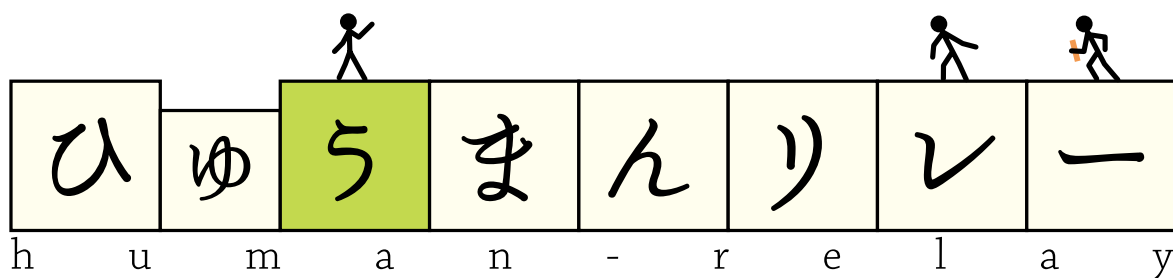
〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F TEL 072-662-8133 FAX 072-662-8155 info@suginokokai.com



施設外就労(株式会社 津田紙工 様)の様子

左上：長野かおるさん 中上：三坂珠美さん 右上：上前良太さん

下：長野かおるさん 北山大樹さん 玉木温子さん



インクルーシブ×テクノロジー×きょうだい

株式会社 Lean on Me 代表取締役 しむら しゅんすけ 志村 駿介さんより

● 生い立ち

僕にはダウン症で知的障がいのある3歳年下の弟がいます。そして母子家庭で、家族3人で育ちました。

学生時代はテニスをしていて、高校・大学と全国大会に出場し、アメリカへテニス留学もしました。

試合会場にはいつも弟が来てくれて、周りの友達に「僕よりも弟の方がテニスの才能あるねんで」と伝えと、弟のことを尊敬の眼差しで見つめる子がいたり、優しく接してくれる子がいたり、それが嬉しくて僕のモチベーションになっていました。



大学時代は保健体育の教員を目指していましたが、母子家庭で障がいのある弟がいる家庭環境を振り返った際に、なにかあった際に助けてあげられるだけの経済的なゆとりも必要だと感じ、経営者になることを決めました。

とはいえ、学生時代はテニスにのめり込んでいたので経営の勉強などは一切してこなかったため、はま寿司という回転寿司チェーン店に新卒で入社し、店舗経営を学ぶところからスタートしました。

● 現場での経験

はま寿司では静岡県東部で勤務し、1年ほどマネジメントの経験をしました。

アルバイトの高校生、パートの主婦、フリーター、魚を

捌くおじいちゃんなど、老若男女のいろんな方々と一緒に働かせていただきました。

マニュアルも充実していて、新人でも初日から戦力として働ける環境になっていました。

その後、祖父が認知症となり、母一人では大変だと感じたので退職して地元の高槻に戻ってきました。

2013年の夏頃から起業の準備をするために独学でWebサイトの制作などの勉強をしながら、母が勤める障がい福祉サービス事業所で非常勤職員として働かせていただきました。

最初は生活介護に入ったのですが、当時はその事業所も立ち上げ間もないこともあり「現場で覚えて!」という感じで、マニュアルや新人教育の仕組みが整っておらず、1日の流れを掴むところから手探りで働いていました。

先輩職員さんもみんな利用者さんから目が離せない状態で、新人職員の指導にはとても時間を作れない様子でした。

そのときに、「先輩職員さんに迷惑をかけず、一人で障がい者支援の基礎を学べるものはないかなあ」と思ったのが、今の事業アイデアの着想です。

その後、支援者として短期入所、ガイドヘルパーなど勤務の幅を広げていくなかで、徐々に対人援助の魅力にハマっていきました。

利用者さんの興味の変化があったり、自分たちが過ごしやすい環境を作るために利用者さん同士で暗黙のルールが生まれていたり、また自分の気持ちに折り合いをつけることに向き合ったりと、支援というかその空間で一緒に過ごすことが楽しくなっていました。

● 創業&オレゴン州へ視察

その後、「知的障がいのある方の生きづらさを解消し

たい」という思いを持って、2014年に株式会社 Lean on Me（リーンオンミー）を創業しました。

理念は、「障がい者にやさしい街づくり」です。

世の中に「障がいのある方への配慮の仕方」を早く広く浸透させるために、テクノロジーの活用が必要だと思い、動画を使った配信を考えました。

起業当初、僕は障がい者支援についての知識を持っていなかったのですが、2015年4月にアメリカのオレゴン州へ1ヶ月間視察に行きました。

オレゴンでは知的障がいのある方への支援について、行政がとても厳格なルールを設定されており、質の高い支援を持続的に提供していました。

実は、一番驚いたのは民間のトレーニングジムへ利用者さんと一緒に行ったときの受付のお兄さんの接し方でした。

暗証番号4桁を入力してから入場できる仕組みになっていて、当時ガイドと一緒にいったダウン症の女性の方は毎回番号を忘れてしまうこともあり、失敗をしまいます。

ただ、そのお兄さんは「最初の1桁はこれだよ」と、間違えたら次に、「最初の3桁はこれだよ、あと1つはどれかな?」と優しくアドバイスをし、3回もチャレンジさせてくれました。

僕はそれを見て、「(利用者さんの)失敗の経験を奪わない」という支援者にとって大事な行動を、地域で当たり前に行っているところに共生社会を感じることができました。



帰国後、オレゴンで行われていた支援者向けの研修カリキュラムを日本に持ち帰り、法律や制度が違うので細かい部分を専門家と一緒に修正しながら20本の動画を作ったのが、障がい福祉に特化したeラーニングであるSpecial Learningの始まりです。

当時より、北摂杉の子会の松上利男理事長には動画コンテンツに出演いただいたり、教材についてアドバイスをいただいたりとお世話になっております。

● サービスリリース

2016年4月にサービスを提供開始してから動画研修の数も700本を超え、お陰様でこれまで全国1600事業所以上（※2022年6月現在）の障がい福祉サービス事業所で利用いただくサービスになりました。今後もより多くの支援

現場で支援者の皆さまの一助になれば嬉しいです。



● これからやりたいこと

2016年から知的障がいのある方のテニス教室「Special Tennis（スペシャルテニス）」を月1回、開催しています。当時は高槻市奈佐原にあるテニスガーデン高槻で開催し、北摂杉の子会の松上さんや平野さんと出会うきっかけになりました。



※現在、Special Tennisは吹田市の万博テニスガーデンにて月1回開催しています

僕は、障がいのない方が当たり前にある選択肢が障がいがあるからといって無くなるのは間違っていると思っていますので、余暇活動の分野でもっと選択肢を増やしていきたいと思っています。

それは、僕たちがスポーツ教室を展開するのではなく、既存のスポーツ教室や飲食店などのインフラに対してeラーニングなどを活用しながら知的障がいのある方へ配慮ができる体制を整えていただき、誰もが当たり前に参加できる環境をつくりたいです。

これは僕たちだけではできないことなので、より多くの障がい福祉に携わる方々にお力添えいただきながら一緒に実現していきたいです。

■ プロフィール

株式会社 Lean on Me（リーンオンミー）

代表取締役 志村 駿介（しむらしゅんすけ）

1990年3月2日生まれ。大阪府高槻市出身。清風高校、大阪体育大学卒業。

リーンオンミーでは、障がい福祉に特化したeラーニング研修「Special Learning（スペシャルラーニング）」を提供しています。

～地域連携を考えて～



一般社団法人芳縁会 代表理事 ^{いわもと} 岩本 ^{たかし} 貴嗣 さんより

当法人・事業所概要

はじめまして一般社団法人芳縁会の岩本貴嗣と申します。まずは私自身の自己紹介と法人の成り立ちについてご紹介したいと思います。私の前職は木製の知育玩具やアナログゲームなどをヨーロッパから輸入し販売する商社勤めのサラリーマンで、全国の保育園や小売店を回りながら子どもの発達と遊びの重要性を訴えるという仕事をしていました。そこの営業先の店先や訪問先の保育園等で出会った「気になる子」たち、今でいう「発達障害」の子どもたちの生きづらさを目の当たりに感じながら、その数の多さやだんだん増加していくのを肌で感じ、軒並みならぬ不安を感じていました。その従前働いていた会社の創設者が「大阪おもちゃライブラリー」の創設者でもあり、その方の下で「障害児保育」について学び、全国の保育園などを回って講演活動や普及活動のお手伝いをしたり、日曜日にはボランティアスタッフとして実際に福祉活動にも参加したりしていました。その後、脱サラし独立する機会を得て2015年に妻と二人で「気になる子」たちの支援ができればと思い現法人を立ち上げ障害児通所支援の事業を開始することとなったのが当法人の成り立ちです。

次に事業所のことについてご紹介したいと思います

ます。当法人の運営する事業所は大阪府守口市に2事業所、奈良県奈良市に1事業所の計3拠点で運営しております。未就学児に特化した小集団での内容であったり、就学前後の児童に対しての内容に力を入れていたり、小学校の中学年以降の児童を対象に次のライフステージを見据えた支援に力を入れていたりそれぞれの特色を活かした事業所運営を心がけています。そしてそれぞれの特色は活かしつつ事業所の根底の理念としては、①遊びを通した支援（子どもたちは遊びながら学ぶという考えから）②子どもたちにとって分かり易い環境づくり（視覚的に場所や活動・時間などに見通しが持て、児童にも支援者にも分かり易く伝わるような構造化された環境）③子どもたちの気持ちに寄り添う（どんな時でも子どもたちの視点に立って考えることの重要性）この3つを大切にしながら子どもたちが主体的に遊びながら学べる施設づくりを各事業所とも目指しています。

杉の子会さまとの関わり

杉の子会さまとの出会いは事業開始後2年ぐらいたった頃、療育の内容に行き詰って北摂エリアの機関支援に申し込み「Link」さんが事業所に

来てくれるようになったのが杉の子会さまとの関わりの始まりでした。その機関支援を通して様々なことを教えていただき、学ばせていただきました。いろんな支援を試し、たくさんの失敗もし、何とか形にしなければと無我夢中で走り抜けた楽しくも厳しい数年間であったと記憶しています。その中で、少しずつではありますが子どもたちの姿や行動が変化していき、療育活動に実感が持てた時の何とも言えない嬉しい感覚を今でもはっきり覚えていますし、今でもその時の感覚を糧に日々研鑽している毎日です。その道中ずっと伴走しながらたくさんのアイデアや助言をいただき、時に嬉しい感情や悔しい感情までも共有し支えていただいたのが「Link」の皆さまの存在でした。その存在があったからこそ一つの力では到底成しえないものも皆の協力があれば実行達成できるのだと感じられたのだと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。そして、子どもたちや支援を必要としている人たちを地域で支えるという重要性を強く感じ、この感覚を少しでも困っているご家庭や事業所にお伝えできればと考えるようになりました。

今後の連携でめざすもの

私共の事業所が位置する守口市内にある障害児通所支援の事業所は杉の子会さまが主催する

研修などにも積極的に参加し、より良い支援を学び、取り入れていこうと意欲の高い事業所の集まった地域です。その主催する研修会の中で事例報告会などの機会をいただいております、機関支援を通して学んだことや気付いたこと、支援の実例や体験談などの情報を発信していき地域間での支援の情報共有ができればと思います、微力ながらお手伝いをさせていただくこともあります。そんな意欲の高い事業所が集まる地域で互いに切磋琢磨し子どもたちを取り巻く環境が少しでも良くなり地域活性につながればと考えています。そして今後はこういった研修だけではなく、それぞれの事業所や関係機関、各々が垣根を越えた連携の形を見つけていくことも重要で、そしてその垣根を越えた連携の輪が子どもたちや支援が必要な人たちの強みの一つになるのではないかと考えています。

最後に、私共の理念や考えにご賛同いただいた多くの方々の支えがあったからこそ、ここまで歩みを進めることができたこと、そしてここまで歩みを進められたからこそ出会えた、たくさんの子どもの笑顔に感謝いたします。これから先もその笑顔の輪が広がっていくように日々努力していきたいと思います。





北摂杉の子会の虐待防止の取り組み

地域生活支援部 統括部長、権利擁護虐待防止委員会 委員長
社会福祉士・介護福祉士 ^{ひら}平 ^の野 ^{たか}貴 ^{ひさ}久

1. はじめに

令和3年度の法改正により、令和4年度から、すべての事業所に「虐待防止責任者の設置」「虐待防止委員会の開催」「虐待防止研修の開催」等の義務化されたことや、「身体拘束適正化」に関する事項も同様に義務化となりました。（図1参照）

当法人では、平成24年の「障害者虐待防止法」の施行時より「権利擁護虐待防止委員会」という名称で、委員会を先行的に開催しており、約10年間で様々な取り組みを実施してきました。以下、当法人の虐待防止体制や各種取り組みについて紹介いたします。

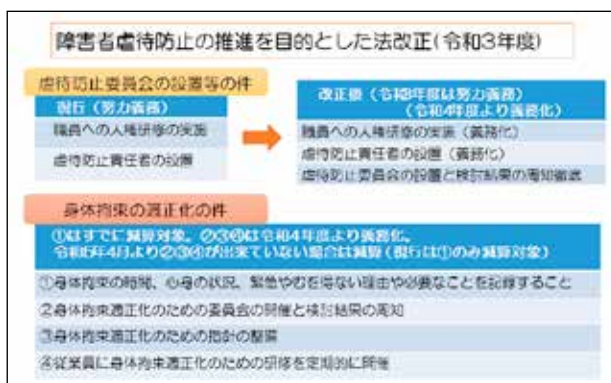


図1) 令和4年度からの義務化となった項目

2. 法人の虐待防止に関する取り組み

以下、法人全体の取り組み、研修関係、各事業所での取り組みになります。

①法人全体での取り組み

- 法人としての「倫理綱領」の制定。
- 毎年、法人全体の「権利擁護虐待防止計画」を作成し、委員会にて進捗管理を実施。
- 「権利擁護虐待防止フレド(信条)」を作成し、フレド啓発ポスターや名刺の裏にデザインを行いフレドの啓発を行っている。毎年9月に「フレド振り返りチェック」を実施し、フレドの浸透度を図っている。

②研修関係

以下、法人全体や各事業所単位で実施している研修になります。

- 人権や虐待防止に関する研修
- 障害特性や特性に応じた支援、特性に応じた環境整備の研修。
- 表出コミュニケーション支援に関する研修
- 意思決定、意思形成に関する研修
- 身体拘束の適正化に関する研修
- メンタルヘルス研修やアンガーマネジメント等の研修
- 虐待防止体制の構築等についてのマネジメント研修 等

③各事業所での取り組み

- 事業所単位での「権利擁護虐待防止計画」を作成し、委員会にて進捗管理を行っている。
- 各種の虐待防止研修の実施や支援向上に関する研修の実施。
- ご利用者のアセスメントに関する研修や個別支援計画の充実に関する研修の実施。
- ひやりはっと等のリスクマネジメント強化
- 満足度調査の実施、グレーゾーンアンケート・いいね集の実施 等々

④権利擁護虐待防止委員会の開催

- 開催方法：事業所ごとに虐待防止責任者・委員を配置し、法人全体でウェブ開催
- 開催頻度：2か月に1回の頻度で開催
- 参加者：各事業所の虐待防止責任者(主としてサービス管理責任者)
虐待防止委員、施設長、管理者、第三者委員として法人外部の方も参加。
- 検討内容：各事業所の「権利擁護虐待防止計画」の進捗状況の発表。
委員会開催の間に起こった事例(トピックス)を出

し合っの意見交換。

「身体拘束適正化の指針」に基づくチェックや運用についての意見交換。

5)周知：委員会の議事録を作成し、委員会での意見や取り組みを各事業所に持ち帰りフィードバックを行う。(ウェブ開催のため、傍聴での参加もOK)

6)不適切事案発生時：市町村虐待防止センターへの通報。臨時虐待防止委員会を開催し、事実確認→要因分析→改善計画の検討→事業所へ持ち帰っての改善計画の実施といった流れで再発防止の取り組みを実施。

7)身体拘束適正化委員会：令和4年4月の権利擁護虐待防止委員会より同時開催としています。

⑤当法人の虐待防止体制の特徴

当法人では、法人全体や各事業所において「権利擁護虐待防止計画」を作成し、権利擁護虐待防止委員会にて進捗管理を行っていることです。計画に落とし込むことにより、各種の権利擁護や虐待防止の取り組みを計画的に実施できるようにしています。さらに委員会で進捗確認することで、他事業所の取り組みを参考にし、さらに良い取り組みにつながるよう意識しています。

3.虐待防止体制の構築に大切なこと

①支援の質の向上こそ虐待防止につながる

虐待防止と言うと「これをしてはいけません」という後ろ向きな議論になりがちですが、支援の質を高めることが一番の虐待防止につながると考えています。

支援の専門的な知識や技術を身に着けることは勿論大切ですが、日常的な支援の中で、ご利用者支援に関する事例に焦点を当て、それをご利用者の人権や権利擁護に置き換えて検討することで、ご利用者の権利擁護や人権に対する意識や感度を高めていくことが大切と考えています。それがより良い支援につながり、結果として虐待防止につながると考えています。

②不適切な事案や虐待が発生した場合

どれだけ気を付けていても不適切な事案は起こってしまいます。事案が発生した場合は「臨時

権利擁護虐待防止委員会」を開催し、事実確認、要因分析を行い、様々な意見を出し合い、改善に向けた検討を行っています。そこで大切なことは、個人の問題として議論するのではなく、「組織の問題」として議論を行うことです。組織の見直しを図るきっかけや、チャンスだと捉え、改善に向けて前向きに進むことが大切です。

③組織的に取り組むこと

過去に当法人で発生した虐待を分析すると、共通していることは、一部の職員に負担が過度にかかった場合が多いと分かってきています。具体的には、支援がうまくいっておらず、ご利用者が不調であった場合や、体制的な問題が発生し、職員に過度に負担がかかった場合など、何らかの組織的な課題や歪が生じた際に起こりやすいということです。やはり個人の問題ではなく、組織の問題としてとらえ、組織的に取り組むことが大切です。

④メンタル面のサポート

職員へのメンタルサポートも重要な取り組みとなります。当法人では昨年度より、法人をあげてメンター制度(先輩職員が後輩職員に対し個別の面談を実施する制度)を開始しています。早期に何でも相談できる関係性を構築することで、職場内での孤立を防止し、メンタルのサポートにつなげることで、虐待防止や離職防止を目的に実施しています。

4.さいごに

虐待防止とは、決して後ろ向きな議論や取り組みではなく「専門性やご利用者支援の質を高めること」「職員間のコミュニケーションを活性化し風通しの良い組織文化を形成すること」が大切であり、これは近年『働きがいのある職場作り』と言われていたことと共通点が多いと分かりました。

改めて活気のある「働きがいのある組織を構築すること」が、結果として虐待のない素敵な支援、素敵な組織につながるものと確信しています。

北摂杉の子会が法人設立以来、最も大切にしてきた人権や権利擁護の意識や取り組みは「杉の子マインド」として受け継ぎ、今後さらに「suginoko brand」として成熟させていきたいと考えています。

コロナ禍でのひむろ祭りの開催 ～ 新しい取り組みでバージョンアップ! ～



ジョブサイトひむろ 支援員
社会福祉士・精神保健福祉士
たか おか あい
高岡 愛



ジョブサイトひむろ
支援員・介護福祉士
なか はら とも み
中原 智美

■ はじめに

ジョブサイトひむろでは、生産活動や余暇活動、ご利用者の高齢、重度化に対する予防的なプログラムの提供以外に、ご利用者に季節感・特別感を感じていただけるようなイベント企画も行ってきました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、例年実施してきた大勢が集う様々なイベントや活動が中止・延期・縮小となり、楽しんでいただけの機会の提供が少なくなっていました。

その中で今回の報告で取り上げる「ひむろ祭り」は、平成28年度から開催しており、例年祭り感を味わえる内容・実施方法を模索してきたイベントです。

以下、令和3年10月に開催しました「ひむろ祭り」で取り組んだコロナ禍での対策と祭り感upへの新しい試みについてご報告させていただきます。

■ 実践した取り組み

① コロナ感染対策として

各屋台にはアルコール消毒・フェイスカーテンの設置を行い、飲食の屋台に立つご利用者、スタッフはフェイスシールドの着用、参加者全員にマスクの着用を周知しました。現在ジョブサイトひむろには54名のご利用者が通われています。会場での密を避けるために、ご利用者・スタッフが屋台を回るタイムスケジュールを組むことで小人数単位での参加を図り、混み合うことが予想される屋台前の並

び方法も整理し、足跡マークをラミネートしたものを地面に貼り間隔を空けました。

今回は感染対策及び食中毒等の衛生面管理を図るため、法人内の他事業所の栄養士にも、事前準備から当日の仕込み・調理等の応援を依頼しています。

② 祭り感をより感じられる工夫

例年のひむろ祭りは、輪投げや、くじ引き、金魚すくい等が中心でしたが、より祭りをイメージできるよう、飲食（フランクフルト・ベビーカステラ）の屋台を初めて企画しました。

会場の見た目からも祭りの雰囲気が伝わるよう、各屋台のやぐら・看板の作成を行い、当日ご利用者には法被や甚平等、普段と異なる服装の着用も可能とお知らせしました。



また、祭り1週間前から祭りの内容を記載したポスターを事業所内の数か所に掲示し、イベントの告知を行いました。



ポスター



ひむろボックスメニュー

③普段体験することが少ない、
お金で購入・接客・意思表示
の機会作り

今回新しい試みとして、各屋台
で購入・遊ぶ際に使用する(支払う)
『金券』を作成。参加者に1枚300
円で金券と交換していただきました。
交換場所では100円玉3枚の
イラストを提示したトレーも置き、視
覚的な工夫をしています。



屋台の1つの「ひむろボックス」では、メニューを
注文する際に、飲み物のイラストカードと『下さい』
カードを作成し、口頭だけではなく、*PECSで自
発的に注文できるように用意しました。



当日の店番はスタッフだけではなく、数名のご利
用者にも担っていただき、ご利用者が淹れるコー
ヒー屋台も時間限定で屋台していただきました。

■ 取り組みの結果

コロナ禍での日々でご利用者も徐々にマスク着用
が習慣化していること、また初めて使用した足跡
マークに沿って多くの方が並ぶことができたことか
ら、大きな混雑や密を避け、参加者全体が感染
対策を意識しながら、久しぶりのイベントに参加す
ることが出来ました。

また栄養士の応援を受けられたことで初めての
飲食の屋台を実現することができ、さらに法人内の
他事業所間でのフォロー、飲食を扱うイベントで必
要な手順や留意点を学ぶ機会にもなっています。

フランクフルトとベビーカステラは、量や味につい
て様々な意見が出ましたが、屋台の見た目も合わ
せて祭り感upには繋がり印象に残ったという意見
が多く挙がりました。

初めて導入した「金券」ですが、ご利用者そ
れぞれ購入体験の充実・理解度は異なる様子で、
お金と金券の結びつけの意味理解が難しい方も
多くおられました。しかし、実際のお祭りや買い物
をイメージできる「何か(お金)を渡して好きな物を
食べることができた! ゲームができた!」というプラス
の経験になり、またスタッフにとっても今後も工夫を
続けていきたい新しい取り組みの第一歩となったよ
うに感じます。

今回金券購入で得た収益(¥26,100)は、今後
事業所のイベントや活動をより充実するための資金
として積み立てていきます。

当日までの金券や屋台の情報共有、ポスター掲
示を通して、ご利用者に「ひむろ祭り」の予定やイ
ベント内容の伝え方、より楽しんでいただける方法
(提示物や選択の機会等)を模索し、実際に新し
い一面を知る機会となっています。

屋台に立ってくださったご利用者は、積極的に

大きな声で呼び込みをされたり、金券と商品の受け渡しをスタッフと一緒に取り組んでくださる様子が見え、グループの垣根を越えて、普段関わりが少ないご利用者・スタッフの交流の場にもなりました。

この報告であげた今回の新しい取り組みは、事業所内の企画委員会だけではなく、現場スタッフからの様々なアイデアや得意なことを活かして（例：工具やデザインが得意なスタッフがやぐら・看板作り）生まれたものが多く、スタッフのモチベーションにも繋がり、「みんなで」作るということを感じられる機会となっています。

■ 今後の展望

現在ジョブサイトひむろは建て替え工事を行って

おり、令和4年度のイベント開催は今回ひむろ祭りで使用した駐車場のようない広いスペースがない等会場の課題もありますが、一方で令和4年5月に一期棟が完成し、新しい綺麗な建物も出来上がっています。コロナ禍の終息も見通しがもてない日々が続いていますが、今回の祭りでの取り組みを活かし、今のジョブサイトひむろだからこそできる楽しみな機会・体験作りに励んでいきたいと思っています。

また、当日祭りの会場を通りがかった方や近隣の方が声をかけて下さる出来事もありました。今回は感染予防もあり事業所内のみでの実施となりましたが、今後は地域との交流の場としても、事業所のイベントを企画・活用していきたいと思っています。



※絵カード交換式コミュニケーションシステム (PECS)®

PECS®ってなに？

アンディ・ボンディ (Ph.D.)とロリ・フロスト (MS.CCC-SLP)によって開発されたコミュニケーション支援システムです。

PECSは6つのフェイズ（段階）から成り立っており、対象者が一枚の絵カードを“コミュニケーションパートナー”に渡すところから始まります。絵カードを渡されたコミュニケーションパートナーはすぐにその交換を要求として受け取り、要求を叶えてあげます。次に、絵カードの弁別（認識）を教え、そしてどのように文を構成するのかを教えます。さらに上のフェイズでは、対象者は修飾語を使ったり、質問に答えたり、コメントしたりすることを教わります。PECSの最優先の目標は機能的コミュニケーションを教えることです。

研究の中では、PECSを使っている中で発語が出るようになった生徒もいることがわかっています。音声表出機器（SGD）に移行する方もいらっしゃいます。PECSがエビデンスベースの介入であり、PECSの効果を実証する研究は沢山発表されており、増え続けています。今現在世界中で150以上の研究が発表されており、PECSの効果を裏付けております。

ピラミッド教育コンサルタントオブジャパン(株)の
オフィシャルホームページより抜粋
<https://pecs-japan.com/>



杉の子 いいね!

レッツ
クリエイティブ
アート!

当法人のご利用者には、様々な特技をお持ちの方や表現活動(絵画・詞・陶芸等)を行っている方がたくさんおられます。このコーナーでは、そういった活動を紹介しています。たくさんの読者に「いいね!」「共感した!」という想いを届けたいと考えています。

AR3



壁面飾りをリニューアルしました!
今年は折り紙でバラの花をご利用者と一緒に作成し、花束にしました。
赤いバラの中に白いバラの組み合わせは、「温かい心」という意味が込められているそうです。AR3にお越しの際には、ぜひご覧ください♪



AR2 横山 充都さん



余暇活動のお絵かきです。配置や書体、デザインなどの種類が様々でとても素敵な作品です。

AR2 谷 彩花さん



見本を見ながら、ご本人のお好きな三食団子の塗り絵を楽しみました。



手順書と見本を確認し、ご自身でマイクを作成されました。カラオケではそのマイクを持って、笑顔で歌いながら楽しんでおられます。

AR4、7



季節に合わせたクラフトを事務所に飾っています。切ったり、貼ったり、折ったり、ちぎったり、それぞれのご利用者の得意をいかして完成しました!
梅雨の時期も、傘のキラキラでみなさんが楽しい気持ちになると嬉しいです♪

AR2 北川 文裕さん



お正月にご家族と食べられたおせちとお雑煮の絵を、色彩豊かに描かれています。
色鉛筆を使って描く絵はアーティスト性が高く、スタッフの中にもファンが多くいます。

掲示板コーナー

(令和4年3月から令和4年5月まで)

法人事業部 掲示板

3月	行	事
2日	法人事業部管理会議	
4日	医療連携推進室会議	
7・22日	経営会議	
11・25日	運営会議	
12日	大阪府社会福祉協議会採用合同説明会	
15日	FUKUSHI MEETS オンライン合同説明会	
16・21日	マイナビ採用合同説明会	
19・26日	法人採用説明会	
18日～	法人採用見学会	
28日	第137回理事会 第1号議案 法人組織再編および部長人事の件 第2号議案 諸規則、規程類の改正の件 第3号議案 理事長報酬承認の件 第4号議案 第5次5カ年中期計画(案)の件 第5号議案 令和4年度 事業計画(案)の件 第6号議案 令和4年度 予算(案)の件 第7号議案 定時評議員会開催の件 第8号議案 理事長職務執行状況報告の件 第9号議案 役員等賠償責任保険契約の件 第10号議案 (仮称)レジデンスよど第2グループホーム賃貸借契約の件	

4月	行	事
1日	医療連携推進室会議	
1日～	法人採用見学会	
2日	法人採用説明会	
4・18日	経営会議	

4月	行	事
6日	法人事業部管理会議	
8・22日	運営会議	
12日	アサガクナビ就職博	
16日	令和4年度 第1回法人研修 第5次中期計画の説明・令和4年度方針の説明・ 令和4年度法人組織図の説明 令和4年度予算の説明・資格取得表彰・中期計画・ 新入職員紹介・事業所紹介	
22日	権利擁護虐待防止委員会	
25・27日	法人採用一次面接	

5月	行	事
5日	高槻市社会福祉協議会採用合同説明会	
6日	医療連携推進室会議	
9・23日	経営会議	
11日	法人採用二次面接	
13日	第1回新入職員研修	
15・27日	運営会議	
18日	法人事業部管理会議	
29日	FUKUSHI MEETS オンライン合同説明会	
30日	第138回理事会 第1号議案 諸規則、規程類の改正の件 第2号議案 事業所賃貸借契約の件 第3号議案 令和3年度 事業報告承認の件 第4号議案 令和3年度 決算承認の件 第5号議案 令和3年度 監事監査報告の件 第6号議案 理事長職務執行状況報告の件	

(河辺 記)

法人採用見学会



新入職員研修



<お誕生日外出に行きました>

ご利用者さんのお誕生日月はお本人の要望を聞いたうえで外出に行きます。



美味しいごはんを食べて、ほしかったお人形をゲットできて、大満足♪

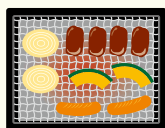


好きなアーティストの CD を買いました♪

<バーベキューの季節になりました>



美味しいお肉を食べて、リフレッシュ♪



(野条 記)

ジョブサイトひむろ掲示板

3月



桜がきれいに咲く季節がやってきました。
暖かい日にみんなでさくらを観にでかけました。



4月



もうすぐこどもの日。芥川の鯉のぼり
を見にいきました。いい風がふいていた
ので鯉のぼりも元気におよいでいました。



天気の良い日には給食を近くの大王の杜で。
みんなで食べた後はサッカーで体を動かします。

5月



上の口駐車場を出発して三好山山頂へ！
帰りは摂津峡溪谷ハイキングコースを下って
桜公園へ。3時間のハイキングコースです。



今年は春に三好山登山に出かけました。
天候にも恵まれ、気持ちのいい登山になりました。
山頂ではみんなでカップ麺でランチです。
いろんな味から好みの味を選んで食べました。

(近藤 記)

アクトおおさか Topics!!

【世界自閉症啓発デー2022】

掲載している写真は4月2日、「世界自閉症啓発デー」のブルーライトアップ作業で撮影したものです。アクトおおさかは例年、行政、関係機関、親の会、民間企業と協力して、大阪城のブルーライトアップ作業に参加しています。

また、4月2日からの一週間は「発達障がい啓発週間」と定められており、アクトおおさかのスタッフも府内各地で開催された発達障がいの啓発イベントに参加しました。今後も発達障がいの普及啓発に取り組んでまいります。

【公開講座】

今年度は2回の公開講座を予定しており、1回目は支援者を対象、2回目は府民の方を対象に開催する予定です。なお、2回目の公開講座はアクトおおさか開設20周年の記念事業として企画検討しております。テーマや日時等の詳細につきましては決定次第ご案内いたしますので、今年度もよろしく願いいたします。

ブルーライトアップ された大阪城の様子



今年度からの新しいスタッフ 古園さん



児童発達支援部

a n



スタッフと魚つりゲーム



長いのでくろぞ〜!

Link



こわれた玩具を、おもちゃ病院ひらかたで修理してもらいました。
また楽しくあそべたよ♪



Link見学会 北河内圏域の事業所の職員さんに
Linkの取り組みについて知って頂けました

will



グループ活動
1人ずつグループ活動の感想を発表する



手順書をみて手をあらう場面!



順番に自己紹介

あゆみ



パラバルーン!みんな布の下に集合♪



全身を使って絵の具遊び!
大きなこいのぼりができました♪



風船遊び、楽しいね!

(薬師寺 記)

ジョブサイトよど/ジェイ・ブランチよど掲示板

ジョブサイトよど

てろてろ
坊主
作り!



土曜開所でクッキング☆



お菓子
作り♡



さまざまな運動に取り組んでいます!

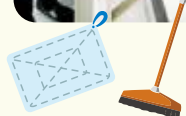


ジェイブランチよど

新規作業!
社会福祉協議会の清掃



ブランチの清掃



土曜開所日♪

駐車場草抜き



(中尾 記)

春のおでかけ



ジョブジョイント（JJ）おおさか・ジョブジョイントおおさか-たかつきランチ- 掲示板

3月	行	事
5日	土曜クラブ/シュミラボ 働くチカラPROJECT 就活のハジメ#5「就活準備講座」 働くチカラPROJECT 就活のススめ#7「面接対策講座・修了式」	
7日	企業実習（ピッキング）	
9日	しゅみナビ	
22日	働くチカラPROJECT 春インターンシップ	
31日	働くチカラPROJECT 春インターンシップ報告会	
4月	行	事
18日	企業実習@スポーツデポ高槻城西店	
21日	企業実習（事務補助）	
23日	土曜クラブ/シュミラボ	
27日	しゅみナビ	
5月	行	事
7日	土曜クラブ	
16日	企業実習（品出し）	
23日	企業実習（品出し／製造作業補助）	働くチカラPROJECT 説明・体験会
26日	企業実習（化粧品のパッケージング）	
28日	土曜クラブ/シュミラボ	家族ミーティング

（本部 記）

自閉症啓発デー

4/2の世界自閉症啓発デーにあわせ、JR高槻駅と高槻市役所の装飾の取り付け・取り外し作業のお手伝いをしました。皆さん協力して作業を進められ、所内ではできない貴重な体験ができ、とてもいい機会になりました。

また、所内でも講座で自閉症啓発デーについて取り上げ、その中で、自分の願いや目標などメッセージを込めた作品を作りました。

作品



実習（スポーツデポ高槻城西店様）

スポーツデポ高槻城西店で体験実習をされました。実習に参加されたご利用者の方からコメントをいただきました。

『実習に行ってきました。どんな内容だったかという店内のモップ掛けやハンガー掛け、ボールの空気入れ、服を畳んで箱に収納する作業、商品陳列をしました。働いておられる店員さんが皆さんテキパキ働いておられました。私もキチンとしようと思心掛け真面目に作業していました。実習へ行き経験を積んで良かったです。』

体験実習



土曜クラブ

4月の土曜クラブは創作活動をしました。ぬり絵やイラスト、自作のゲームなど皆さん思い思いに作られていました。

5月の土曜クラブでは、淀川の河川敷に行きスポーツをしました。気温が高く暑かったですが、フリスビーなどをして皆さんといい汗をかきました。

4月



5月



LaLa-chocolat TAKATSUKI 掲示板



**繁忙期を無事に終え、みんなで
おつかれさま会を楽しみました！**

今年もダンスや
カラオケなど
たくさんのおし物で
盛り上がりました♪



**暑い中
がんばりました♪ 植栽みんなで頑張りました！**

レクも楽しみました♪



**ララショコラのフルセックが
婦人画報に掲載されました！**



たくさんのご注文
ありがとうございました！
みんなで頑張って
製造しています♪



(山田 記)

訪問看護ステーション



スケジュールを提示して課題に取り組んでいます。
おはじきの分類中。



看護ステーションにステップから
課題の整理に来ていただいています。



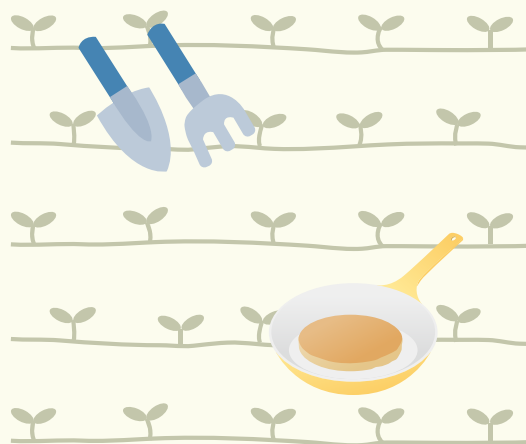
利用者さんと一緒に畑を耕して
コトンの種を植えました。



草ひきした雑草を乗せて乾燥を防ぎます。



畑の横の小屋でホットケーキ作り。



(小林 記)

萩の杜家族会 掲示板

3月	行	事
11日	コロナ禍のため、イオン黄色のレシートキャンペーンは中止（関連店での買い物協力依頼）	
24日	サークル萩（今城塚公民館）	
29日	緊急役員会 総会に向けて（高槻現代劇場）	
4月	行	事
11日	コロナ禍のため、イオン黄色のレシートキャンペーンは中止（関連店での買い物協力依頼）	
15日	総会に向けての準備 総会資料発送（法人本部）	
28日	サークル萩（今城塚公民館）	
29日	令和4年度家族会定期総会（高槻現代劇場） ①重度高齢化プロジェクト（グループホーム建設推進） ②サークル萩（資金部解消 会員の親睦の場へ）	
5月	行	事
11日	コロナ禍のため、イオン黄色のレシートキャンペーンは中止（関連店での買い物協力依頼）	
16日	後援会役員会（高槻現代劇場）	
26日	サークル萩（今城塚公民館）	
30日	重度高齢化プロジェクト（高槻現代劇場）	

（池永 記）

3月29日（火）緊急役員会

4月29日の総会にむけて、役員会を開きました。過去2年間はコロナ禍のため書面での総会となりましたが、久しぶりに対面での定期総会となります。お元気な会員さん達にお会い出来ること楽しみにしています。



令和4年度 イオンギフトカード 購入リスト



この1年間会員さん達の協力で、コロナ禍であってもコツコツと毎月11日になるとイオン関係のお店へ行って買物をしていただき、チリも積もれば山となり26,900円となりました。写真のとおりさまざまな生活必需品を萩の杜の方で購入して下さり、利用者達に還元できてなによりに思っています。引き続きこれからもイオンキャンペーン、買物のご協力を宜しくお願いします。

ポータブルDVDプレーヤー2個、CDラジカセ1台、ウェットシート5個、布団バサミ10個、散歩用水筒2個、住宅洗剤5個

ジョブサイトひむろ家族会 掲示板

3月	行	事
	コロナ渦のため、家族会会長会は中止	
9日	第4回役員会（高槻現代劇場206号） 定期総会資料準備確認	
4月	行	事
4日	会計監査（法人本部会議室）会計監査報告書作成	
6日	第5回役員会（法人本部会議室）定期総会資料作成作業・配布	
18日	経営協議会 東会長（Zoomにて出席）	
26日	定期総会（高槻現代劇場 集会室 305号） 出席者 会員44名 欠席2名 委任状11名 第1号議案 令和3年度 行事活動報告 第2号議案 令和3年度 会計報告及び会計監査報告 第3号議案 ジョブサイトひむろ建替えに伴う寄付金の件 第4号議案 令和4年度 行事計画の件 第5号議案 令和4年度 予算計画の件 第6号議案 令和4年度 役員及び会計監査・参与選任の件 以上の議案すべて承認 ・松上理事長より「令和4年度北摂杉の子会年度方針」説明 ・平野理事より「ひむろ建て替え状況及び法人現状説明」 ・森田施設長より「令和4年度事業計画」説明 ・ひむろ支援員による「ひむろおもいでアルバム（仮）」 説明と家族会への協力をお願い <令和4年度 役員> 会長 東 敬司 副会長 金谷 健（新任）・実宝 公美（新任） 会計 佐藤 美穂・戸田 恵子 事務局 福本 美紀・古山 陽子・岡 ゆかり・西原 律子（新任） 会計監査 切石 久美子（新任） 参与 平野 貴久・森田 耕平	
5月	行	事
	コロナ渦のため、家族会会長会は中止	
16日	北摂杉の子会後援会・役員会（高槻生涯学習センター 東会長 出席）	
17日	令和4年度第1回 役員会（高槻現代劇場206号）	

（古山 記）

ジョブサイトよど家族会&ジェイ・ブランチャよど家族会 掲示板

3月	行	事
12日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチャよど家族会 合同役員会（ジョブサイトよど1階）	
15日	3月定例会（淀川区民センター） 「2022年度の法人の事業方針について」 法人出席：下部長、原田副部長 ジョブサイトよど家族会（出席：7名） ジェイ・ブランチャよど家族会（出席：2名）	
4月	行	事
2日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチャよど家族会 合同役員会（ジョブサイトよど1階）	
12日	ジョブサイトよどのグループホームを検討する会の総会（淀川区民センター） 法人出席：下部長 出席：14家族（欠席：3家族） 世話人：永井	
26日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチャよど家族会 合同総会（淀川区民センター） 法人来賓：佐々木理事、下部長 ジョブサイトよど家族会（出席：10名） ジェイ・ブランチャよど家族会（出席：2名）	

ジョブサイトよど家族会 & ジェイ・ブランチよど家族会 掲示板

5月	行	事
10日	ジョブサイトよどのグループホームを検討する会（淀川区民センター） 法人出席：下部長、原田副部長、丸尾主任 技建設計：久田様 第2期グループホーム：6家族（欠席：1家族） 世話人：永井	
16日	北摂杉の子会後援会 定例役員会（高槻生涯学習センター） 出席：永井会長、玉木会長	
28日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会 合同役員会（ジョブサイトよど1階）	

（永井 記）

ぷれいすBe家族会 掲示板

3月	行	事
10日	役員会（カフェBe）参加者：12名（新役員を含む） 審議報告事項 ・新役員との顔合わせと担当決め ・第13期定期総会資料について内容、スケジュールの確認	
24日	役員会（カフェBe）参加者：7名 審議報告事項 ・第13期定期総会の議案の策定 今年度も文書による開催 開催予告、議事次第 第1号議案 2021年度活動実績 第2号議案 2021年度収支報告および会計監査報告 第3号議案 第13期役員・会計監査・参与等の名簿 第4号議案 2022年度活動計画 第5号議案 2022年度予算計画 ・議長・議事録署名人の選出 ・第13期定期総会「お礼と報告」文書の確定 ・「Beどうし」原稿確認	

4月	行	事
4日	・第13期定期総会会計監査 ・第13期定期総会議案書の確定と配布	
14日	第13期定期総会開催（カフェBe：13:30～14:00） 会員総数54家族 期日までに議決票を届けられた家族46（無効票1）総会成立 参加者：15名（新旧役員13名、議長、議決票集計立会人 各1名） ・2021年度活動実績（賛成45名） ・2021年度収支・会計監査報告（賛成45名） ・2022年度役員・会計監査・参与選出（賛成45名） ・2022年度活動計画案（賛成45名） ・2022年度予算計画案（賛成45名） 白紙1名 第1号議案から第5号議案まですべて承認された 役員会（カフェBe）参加者：14名 審議報告事項 ・役員間の職務引き継ぎ	

5月	行	事
13日	役員会（カフェBe）出席者：10名 審議報告事項 ・会員と名簿の確認 ・会則の確認（次回に続く） ・2022年度の活動について（コロナの状況を鑑みながら開催する） ショートステイとの懇談会（7月4日） 参観＆ランチは参観のみで秋以降3回程度の予定 勉強会としては後見人制度についてを考慮中	
16日	北摂杉の子会後援会役員会出席	

（辰巳 記）

自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 掲示板

3月	行	事
13日	JDDnet大阪 エリア会議	場所：ドーンセンター 会長参加
14日	オアシス役員会	ミスタードーナツ十三店
20日	神戸大学大学院生による「発達障がいのお子様をもつご家族の家族関係や家族が困難に直面したときに、それにどのように対処するかについて」のウェブインタビュー調査への協力	
4月	行	事
2日	世界自閉症啓発デー ブルーライトアップ	協力 啓発ウォーキングへの協力 大阪自閉スペクトラム症協会主催
3日	発達障害啓発イベントJDDnet大阪企画 「発達障害における家族支援～ペアレント・トレーニングの現状と課題～」 講演「発達障害におけるペアレント・トレーニング」今村 佐智子 氏（一般社団法人発達支援ルームまなび） パネルディスカッション「発達障害におけるペアレント・トレーニング」 場所：ドーンセンター 参加者37名	
11日	オアシス役員会	zoom開催
17日	世界自閉症啓発デー・発達障がい啓発週間 in OSAKA 2022 オンラインセミナー 「もっと知ろうよ、発達障がい」 吉川 徹 氏（愛知県医療療育総合センター中央病院 子ども心ころ科 児童精神科 部長） 会員MLに案内を配信	
24日	世界自閉症啓発デー 啓発講演会 講演「生きづらさのある発達障がい児者の支援」伊丹 昌一 氏 講演「お薬について」片山 泰一 氏 講演「大阪市の現状について」井上 芳子 氏 場所 辰巳商会中央図書館（大阪市立中央図書館）5 階大会議室 大阪自閉スペクトラム症協会主催 会員MLに案内を配信	
4月22日～ 5月18日	アール・ブリュット展 作品展示協力	大阪自閉スペクトラム症協会主催 場所：辰巳商会中央図書館 1 階エントランス・ホールギャラリー
5月	行	事
25日	桜美林大学院生による「タッピングタッチによるASD児への影響と母親の育児不安・ストレス反応の緩和効果について」の研究について対象の会員へ案内を配信	
30日	オアシス定期総会 場所：大阪市立青少年センター ◇会員総数45名、参加者6名、有効委任状数27通、会則第20条による総会開催要件を満たしているとして総会成立致しました。 ◇オアシス令和3年度事業報告、決算報告・監査報告・令和4年度役員・監事・顧問選任、令和4年度事業計画案、予算案、すべての議案について承認	

（福田 記）





北摂杉の子会 後援会 掲示板



本会の活動に対して多くの方々や企業、団体、また法人家族会の皆様のご支援を頂き、誠にありがとうございます。今後ともより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

<報告事項>

I 会員数の動態と資金について

	個人会員数	納入率	団体会員数	納入率	寄付
4月	565	(2%)	35	(3%)	0
5月	571	(14%)	36	(6%)	10

5月末現在の増減・累計

個人：6名 団体：1 寄付：10名

資金 会費：328,000円 寄付：85,000円 合計：413,000円

II 前年度は会費、寄付金合わせまして1,508,000円の資金を頂戴いたしました。
今年度5月末までに会費、寄付金合わせまして413,000円の資金を頂戴いたしました。
ご支援、ご協力に感謝申し上げます。

III 定例役員会を開催し下記の案件について確認。(議事録抜粋)
日 時) 2022年5月16日 (月)

参加者) 役員11名全員、相談役2名中2名が出席

1. 2021年度の活動

1) 会員数

個人会員：565名、団体会員：35団体、合計：600名/団体

2) 後援会費及び寄付収入

後援会費：1,140,000円、寄付：368,000円、合計：1,508,000円

3) 経緯

- 法人への寄付
2021年11月に40万円 (AEDを1事業所に設置およびTTAP検査キット購入に充当)
- セキスイハイム住宅紹介制度：2021度は実績なし
- 定例役員会 (2021年5月) に加えて臨時役員会を3回開催し (2021年8月、2021年11月、2022年2月)、資金集めの方法などを話合った
- 法人各施設、事業所の取引業者様に後援会への入会をお願いした

2. 2021年度の収支と会計監査報告

1) 収入

前期繰越金：1,683,898円、寄付金：368,000円、
後援会費：1,140,000円、受取利息：15円、
収入合計：1,508,015円

2) 支出

事務費：8,206円、通信費：14,280円、雑費：36,688円、
その他：880円、法人への寄付：400,000円、
支出合計：460,054円

3) 次期繰越金

2,731,859円 (2022年3月31日現在)

3. 2022年度の活動計画

1) 法人への寄付

使途及び寄付金額については法人案を提示した上で決定する

2) 個人会員、団体会員への会費納入依頼

3) 新規会員の加入お願い

4) 会員特典

後援会への加入促進を目的にララショコラとのコラボを継続

5) 諸課題の整理と対応策の検討

6) セキスイハイム住宅紹介制度

今年度も継続する (後援会会員が住宅を建てる人をセキスイハイムに紹介すると、成約者は建物本体価格の3%割引、また後援会に50万円、紹介者にも10万円が支払われます：連絡先は法人本部：佐々木寛昭法人事業部長)

<その他のご報告>

2022年度以降の後援会役員は、次のとおりです

会 長：沖本卓郎

幹 事：東敬司、辰巳くみ子、玉木一彦、永井昌明、
福田啓子、本田英世、今村一二三、中村節史

会 計：和田光子

事務局長：佐々木寛昭 (以上、役員)

監 査：河坂昌利

相談役：植松芳哲、松上利男

(沖本 記)

寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人「北摂杉の子会」後援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。寄付金と後援会費は法人を支援するための資金とさせていただきます。
お振込みは右記口座まで。

記

1. 寄付金(注)

2. 個人会員 年間一口 2,000円

3. 団体会員 年間一口 10,000円

郵便振込口座 北摂杉の子会
00920-8-90859

(注) 任意団体である後援会の領収書では確定申告の際に寄付金控除を受けることは出来ませんので、寄付金控除の出来る領収書をご希望の方は法人の下記口座にお振込み願います。

銀 行 名：三菱UFJ銀行 支店名 高槻支店 口 座 名：社会福祉法人北摂杉の子会

口座番号：5085555

～ 皆様の温かいご支援に 感謝いたします ～



□ 法人へのご寄附に感謝いたします。(令和4年3月1日～令和4年5月31日)

井出哲郎 植松芳哲 棚山薫晴 田口和人 土田周二 和泉良太郎 匿名希望1名
自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス

□ 後援会入会と会費納入に感謝いたします。(令和4年3月1日～令和4年5月31日)

澤田幸子 相澤美由紀 榎本貴夫 角谷慶子 山下隆司 今中貴子 中村淑子 今井温子 吉田年孝
小川敏夫 平野千鶴子 高原正義 柄須賀重雄 柄須賀咲智子 辻 直彦 山尾扶美 山尾郁保 中川博之
中川琳津子 川合定雄 堀江公夫 瀬戸 宏 切石芳輝 西原清二 森 泰雄 明定克次 梁 恵子
西田弘子 豊澤 進 北爪隆子 三宅陽一 三宅紀子 副島雄彦 吉川輝夫 吉川弘子 榎本浩之 榎本滋子
志村敦子 西村伊一郎 増田桂子 佐藤康子 永井昌明 伊藤 茂 米田たか 林美知代 木下光代
藤田晴美 村山宣明 村山靖子 行成章子 具志堅進 具志堅郁子 平瀬武明 丸山淳一 野口良三
野口里子 稲田聖子 平井雅子 佐藤宣三郎 佐藤邦雄 黒澤和子 福岡新司 岡 大緑 畑地福子
池下貞子 井上誠子 久常進治 久常和子 垣本寿也子 今村一二三 今村圭子 今村誠吾 今村暢也
今村美佐代 今村聡之 今村洋子 山里将夫 亀田三恵子 鈴木都美 高橋八重子 高島鴻志 高島美津子
志田智子 新川 彰 篠原琴美 三谷 勤 カトリック高槻教会
自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 羽根田司法書士事務所 医療法人木村診療所 津本 学
匿名希望9名

□ 後援会へのご寄付に感謝いたします。(令和4年3月1日～令和4年5月31日)

加藤 浩 垣端敏栄 東 敬司 吉田悠人 新川 淳 高原伸兒 宮本東雨 小山 緑 篠原琴美 匿名1名

□ 家族会へのご寄付に感謝いたします。(令和4年3月1日～令和4年5月31日)

有川由子

□ 家族会への物品のご提供に感謝いたします。(令和4年3月1日～令和4年5月31日)

岡田公子 菅野寿子 中村淑子 白倉三千子 福原きよ子

□ 家族会へのボランティアに感謝いたします。(令和4年3月1日～令和4年5月31日)

佐々木映世

(敬称略 順不同)

発行人 社会福祉法人 北摂杉の子会
理事長 松上 利男

発行所 北摂杉の子会

住 所 大阪府高槻市城北町1丁目6-8

発行日 2022年7月31日

定価100円

施設住所一覧

□ 社会福祉法人 北摂杉の子会 法人事業部 人材育成研修室

(法人独自の公益事業〈研修・講師派遣・コンサルテーション〉)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F
TEL (072)662-8133 FAX (072)662-8155

□ 障がい者支援施設 萩の杜 (施設入所支援・生活介護)

〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0099 FAX (072)699-0130

□ 萩の杜 日中活動支援センターふれっとなさはら (生活介護)

〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番25号

□ 萩の杜ショートステイセンター ぶれす (短期入所・日中一時支援)

〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0844 FAX (072)699-0199

□ グループホーム とんだ (共同生活援助)

〒569-0814 高槻市富田町5-13-14 101号室

□ レジデンスなさはら (共同生活援助)

〒569-1041 高槻市奈佐原3丁目15番1号

□ レジデンスなさはら2丁目 (共同生活援助)

〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目1番8号

□ レジデンスなさはらもとまち (共同生活援助)

〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番26号

□ ジョブサイトひむろ (生活介護)

〒569-1141 高槻市氷室町1丁目14-27
TEL (072)697-2234 FAX (072)697-2222

□ 高槻地域生活総合支援センター ぶれいす Be (生活介護・就労継続支援B型・短期入所・日中一時支援)

〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4700 FAX (072)681-4900
〈短期入所〉TEL (072)681-4720

■ 生活支援センター あんだんて (指定特定相談支援・指定一般相談支援事業)

〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4755 FAX (072)681-4900

■ 大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか (発達障害者支援センター事業)

〒540-0026 大阪市中央区内本町1丁目2-13
谷四ばんらいビル10F
TEL (06)6966-1313 FAX (06)6966-1531

□ 児童デイサービスセンター an (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)

〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)4862-5454 FAX (06)4862-5466

□ こども発達支援センター will (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)

〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)662-0100 FAX (072)662-0056

■ こども相談支援センター wish (指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業)

〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)668-4776 FAX (072)681-4900

□ 自閉症療育センター Link (児童発達支援・放課後等デイサービス事業)

〒573-0032 枚方市岡東町24-10 アイエス枚方ビル3F
TEL (072)841-2411 FAX (072)841-2412

□ ジョブサイトよど (生活介護)

〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-7007 FAX (06)6838-7015

□ ジェイ・ランチよど (就労継続支援B型)

〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目3番10号
TEL (06)6303-9430 FAX (06)6195-3710

□ レジデンスよど三津屋北ホーム (共同生活援助)

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1丁目9番6号

□ ジョブジョイントおおさか (自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)

〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)6100-0150 FAX (06)6309-3007

□ ジョブジョイントおおさか たかつきランチ (自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)

〒569-0072 高槻市京口町9番3号 関西産業ビル1F・4F
TEL (072)668-1123 FAX (072)668-1165

□ すぎのご訪問看護ステーション (訪問看護)

〒569-0071 高槻市城北町1丁目7-16 リーベン城北401
TEL (072)668-2670 FAX (072)668-2671

■ 発達支援あゆみ (豊中市児童発達支援事業所あゆみ) (個別療育・障害児一時預り事業・単独通所)

〒560-0054 豊中市桜の町3丁目12番10号
単独通所 あゆみ
TEL (06)6841-1551 FAX (06)6841-9467
個別療育 カラフル・一時預かり リーふ
TEL (06)6398-7755 FAX (06)6841-9467

【法人自主製品店舗】

□ 「LaLa-chocolat (ララ ショコラ) /TAKATSUKI」 就労継続支援B型

〒569-0071 高槻市城北町2丁目13番2号
TEL (072)668-5055 FAX (072)668-5081
営業時間：10:00～19:00(日・祝休み)

※■は行政よりの委託事業